

高尾山にはタイ王国・王室より授けられた、大聖釈尊の真身骨を奉安してある仏舍利塔があります。そしてその周りを囲むように建立された百觀音お砂踏靈場がございます。

御信徒各位には、釈尊との御勝縁を結ばれますよう、仏舍利塔内に結縁牌懸仏（かけぼとけ）をご納仏されることをお勧め申し上げます。

この結縁牌懸仏は、夫々のご家族の先祖代々供養の為に、あるいは講中、参拝団の物故者慰靈の為に、お釈迦様と御信徒の皆様との尊いご結縁のしるとして、靈名あるいは施主のご芳名を刻み、仏舍利塔内壁面に奉安し、大聖釈尊の聖骨と共に幾久しく供養されるものであります。



御納仏冥加料  
一体 拾万円也

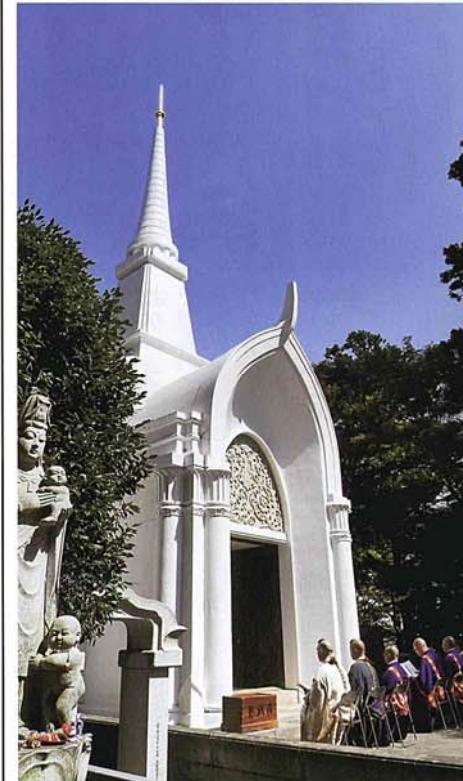
尚、お申し込みの方には  
「御納仏回向之証」  
をお授け致します。  
(左の写真)



# お釈迦様との御縁を結ぶ 仏舍利塔奉安懸仮總供養法要開催(九月十九日)



菅谷執事長により洒水加持が行われる



法要に先立ち法話が行われる



職衆の山伏・僧侶と共に御信徒の皆様が一心に祈りを捧げる